

令和6年度事業計画

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが変更され、社会がコロナ禍前の状況へ徐々に移行するなか、映画「銀河鉄道の父」の公開に伴う記念企画を実施したほか、観光庁「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」の採択を受けリニューアルした宿泊施設及び花巻12湯のプロモーション、はなまきサマーキャンペーン、ウインターキャンペーン、旅行会社のツアー造成担当職員の招請などを実施しました。また、台湾・台北市で開催された東北PRイベントにおいて観光PRを行ったほか、友好都市平塚市をはじめ、県内外の物産展やイベントへの対応を行いました。

令和6年度は、宿泊施設の利用促進を図るため花巻ハレの日キャンペーンを実施するほか、市内周遊や滞在延伸につながるよう体験プログラム等のコンテンツのブラッシュアップに取り組みます。また、タイ・バンコクで開催される東北観光フェアをはじめ、国内外の展示会・商談会に参加するとともに、協会の多言語版ホームページのリニューアルに取り組むなど、外国人観光客獲得に向けた活動を行います。物産分野においては、商談会や県内外での物産展を開催し、物産の振興を図ります。

なお、事業の推進に当たっては、企画・誘客・物産各委員会及び3委員会をまとめた合同委員会で検討・検証を重ね、国の観光施策や観光関連産業の動きに順応しながら、県、市、観光関係団体等と連携を密にし、観光地経営の視点に立った事業展開を図ります。

※事業名右側の金額は予算額、()内は前年度当初予算額、対前年比増減。

I 情報発信 11,727 千円

1 パンフレット等作製事業 8,227 千円 (8,726 千円 △499 千円)

花巻旅図鑑、花巻へ行こう、温泉三昧、飲食店ガイド等の観光パンフレットを作製し県内外で配布するほか、市内観光施設、会員施設、コンビニエンスストア等にも配架し、観光客の利便性向上を図ります。

2 宣伝広告事業 3,500 千円 (3,800 千円 △300 千円)

季節ごとのイベントやキャンペーンに合わせて特集ページの掲載を行い、ホームページの充実を図ることでアクセス数の増加を目指します。また、SNSでの情報発信も積極的に行い、ターゲットや属性を選定した効果的な情報発信に努めます。

II 国内誘客 12,150 千円

1 誘客推進事業 4,200 千円 (5,900 千円 △1,700 千円)

市内回遊を目的に着地型コンテンツの販売促進のため、ファミリー向けに特化した企画を実施するとともに、体験プログラム等に若い世代の意見を反映させ、コンテンツのブラッシュアップに取り組みます。

そのほか、旅行会社へのセールス及び岩手県観光協会主催の誘致説明会等を積極的に活用し誘客を図ります。

2 教育旅行誘致事業

400 千円（同 額）

北海道及び関東・関西地区を重点地域とし、岩手県観光協会主催の誘致説明会等を活用して誘致活動を行います。

また、花巻グリーンツーリズム推進協議会や工芸体験などの各種体験学習の提供団体と連携し、スムーズな受入れ体制の整備と情報発信に努めます。

3 宿泊施設利用促進事業

7,550 千円（6,100 千円 +1,450 千円）

特別な日「ハレの日」を対象にキャンペーンを行い、宿泊やサービスの利用促進を図るほか、OTAなどを活用し、花巻12湯のプロモーションや会員が実施する誘客企画への支援を行います。

Ⅲ 受入態勢整備

22,010 千円

1 観光ルート整備事業

11,090 千円（9,500 千円 +1,590 千円）

駅や宿泊施設から発着し、市内観光施設を周遊する「どんぐりとやまねこ号」は、季節ごとに魅力あるコース設定を行い、利用客の増加に努めます。

また、神楽や雛まつり等のイベントに合わせた二次交通を整備し、観光客の利便性向上を図ります。

2 歓迎はなまきおもてなし事業

1,310 千円（同 額）

「観光列車ひなび」の出発や連休、イベント等に合わせ、花巻ならではのおもてなしとして鹿踊の演舞等を実施するなど、魅力の向上を図りリピーターに繋がります。

また、市民のおもてなしの心と観光意識の醸成を図るために、引き続き「はなまき通検定」を実施します。

3 観光おもてなしガイド事業

1,200 千円（同 額）

観光おもてなしガイドを派遣し、観光客の利便性・満足度の向上に努めます。

また、ガイドのスキルアップのために研修会や先進地視察を行うほか、養成講座の開催により観光おもてなしガイドの新規加入促進を図ります。

4 観光案内所運営事業

8,410 千円（8,140 千円 +270 千円）

花巻観光案内所(花巻駅)、花巻観光センター(新花巻駅)及び大迫観光案内所(早池峰と賢治の展示館内)で観光案内業務を行い、観光客の利便性向上に努めます。

Ⅳ 国際観光

12,800 千円

1 外国人観光客誘致促進事業

12,800 千円（4,800 千円 +8,000 千円）

タイ・バンコクで開催される東北観光フェアに参加し、PRを行います。協会の多言語版ホームページのリニューアルに取り組むほか、Facebook(繁体字、英語、タイ語)、Weibo(簡体字)による個人向け情報発信を重点に実施します。

また、台湾、香港、タイを中心に現地旅行会社へのセールスや旅行博等のイベントでPRを行うほか、JNTO 主催の商談会に参加するなど、当地への誘客に努めます。

V 観光物産振興 25,391 千円

1 物産振興事業 7,606 千円 (7,311 千円 +295 千円)

観光物産品の紹介宣伝、販路拡大並びに地場産業の発展を図るため、県内外の会場で観光物産展を開催します。

また、花巻のPRにつながるような梱包資材使用の取り組みを行うほか、バイヤーを招請し、商談会を開催します。

2 森の店っこや運営事業 10,114 千円 (7,869 千円 +2,245 千円)

宮沢賢治童話村内の「森の店っこや」において物産品を販売するとともに、店オリジナルの商品を造成、販売し、童話村を訪れる観光客に対し積極的に花巻のPRを行います。

また、森の店っこや「花巻特産品オンラインショップ」のアクセス数の増加を図り、販売促進に繋がります。

3 ふるさと納税推進事業 7,671 千円 (8,060 千円 △389 千円)

ふるさと納税全般に係る事務を花巻市から受託し、特産品等のPRを図るほか、会員と協同して新しい返礼品の開発に取り組み、販路拡大を図ります。

VI 連携・支援 2,200 千円

1 イベント等支援事業 2,200 千円 (同 額)

観光行事・イベントを支援するとともにPRを行います。

VII 施設管理 30,652 千円

1 花巻市交流会館管理運営事業 30,652 千円 (29,816 千円 +836 千円)

花巻市交流会館の指定管理業務を花巻市から受託し管理運営するとともに、観光物産品の紹介、県内外の観光情報の収集・展示、教育旅行等団体の研修会場としての活用に努めます。